

平成28年11月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 11月の定期的・計画的な調査・駆除件数は、東区136件、博多区31件、中央区14件、南区7件、城南区2件、早良区8件、西区11件、市外市管理地2件、計211件であった。このうち東区での調査69件、博多区での調査4件、中央区1件、市外市管理地での調査2件でセアカゴケグモ1,448匹が発見され、発見なしが135件であった。
2. 11月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区8件44匹、博多区4件41匹であった。
3. 11月の駆除匹数は、セアカゴケグモ1,533匹、前月（平成28年10月）1,640匹に比べ減少した。また、平成27年11月の駆除匹数は1,089匹で、前年11月と比較して増加した。
4. 11月の卵のうの駆除個数は、949個で、前月（平成28年10月）1,094個に比べ減少した。また、平成27年11月の卵のうの駆除個数は591個で、前年11月と比較して増加した。
5. 11月のセアカゴケグモ駆除のうち、公園・緑地が占める割合は、駆除数で38%（588匹/1,533匹）、件数で48%（42/88件）であった。